

《コース専門教育科目 コース専門基礎科目》

科目名	体育科教育法				
担当者氏名	加藤 達雄				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期

《授業の概要》

運動学習のメカニズム・スポーツ動作の成り立ちや健康関連データを踏まえ、各種教材を用いて実践的かつ具体的に論じ、演習を行う。また、運動領域では、学生自身が運動の特性に触れ、その魅力や楽しさを味わうことを通して、各運動系の意味や価値の認識を深めることを目指す。保健領域では、身近な生活における課題や情報から心身の健康の保持増進に関連付ける。

《授業の到達目標》

生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成するために、各領域の指導法を学ぶ。運動・保健領域では基礎的指導技術を身につけ、授業計画や学習指導案の作成し、実際に模擬授業、振り返りを通して学ぶ。

《成績評価の方法》

評価は、平常点（10%）、課題・提出物（45%）、期末試験（45%）等によって総合的に評価する。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション理論	オリエンテーション、遊び・スポーツと体育とは。体育科の歴史
2	体育科全般	子どもと体と心の発達「運動・スポーツの構造と機能」
3	体育科全般	学習指導要領と学習指導計画の在り方・進み方
4	体育科全般	単元計画・指導案作成
5	運動領域	「水泳系」の概要と指導法の研究
6	運動領域	「体づくり運動系」の概要と指導法の研究（実技を含む）
7	運動領域	「陸上運動系」の概要と指導法の研究（実技を含む）
8	運動領域	「器械体操系」の概要と指導法の研究（実技を含む）
9	運動領域	「ボール運動系」（ボールゲーム・鬼遊び）の概要と指導法の研究（実技を含む）
10	運動領域	「ボール運動系」（バスケットボール）の概要と指導法の研究（実技を含む）
11	運動領域	「ボール運動系」（サッカー）の概要と指導法の研究（実技を含む）
12	保健領域	「表現運動系」の概要と指導法の研究（実技を含む）
13	保健領域	健康教育と保健学習
14	保健領域	性教育について
15	体育科全般	評価について 学習のまとめ

《テキスト》

文部科学省「小学校学習指導要領解説 体育編」

《参考図書》

授業時間中に必要に応じて紹介する。

《授業時間外学習》

予習・復習は、教科の授業内容に関連するところを熟読し、授業内容をまとめておくこと。課題が提示された場合は、期日を守り、提出すること。

《備考》

受講生の興味関心、学習理解度、時事状況等により内容を変更する場合がある。実技時は、運動に適した服装に更衣し、大学指定の体育館シューズを履くこと。